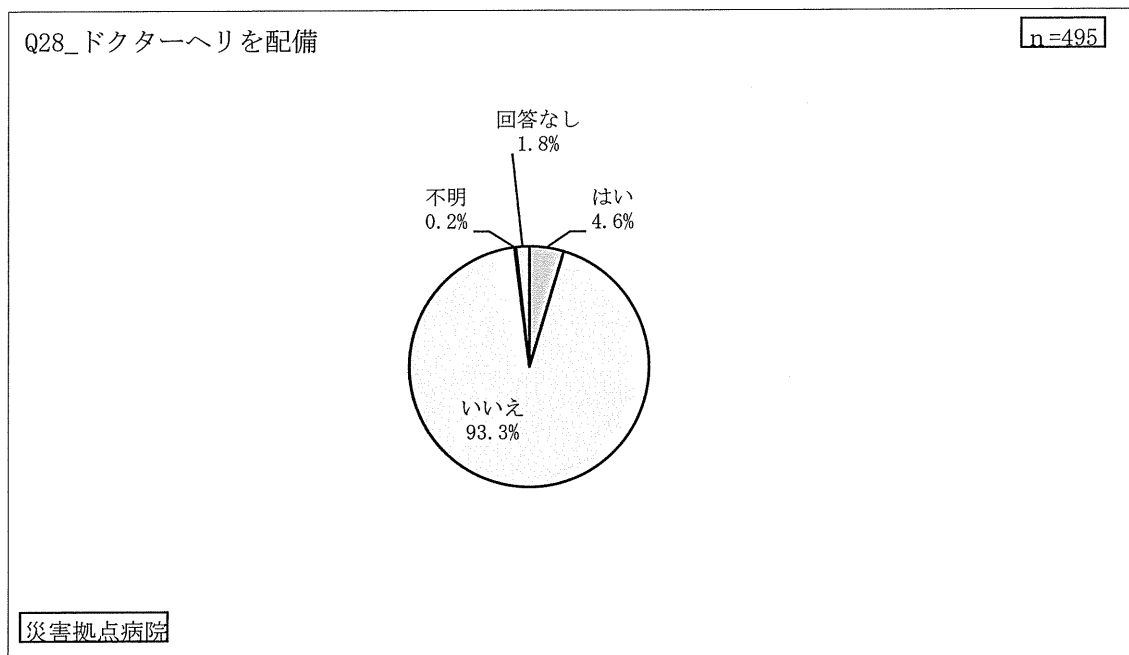


Q28 ドクターヘリを配備しているか

ドクターヘリを配備していると回答した災害拠点病院は4.6% (23 病院) と少数であった。

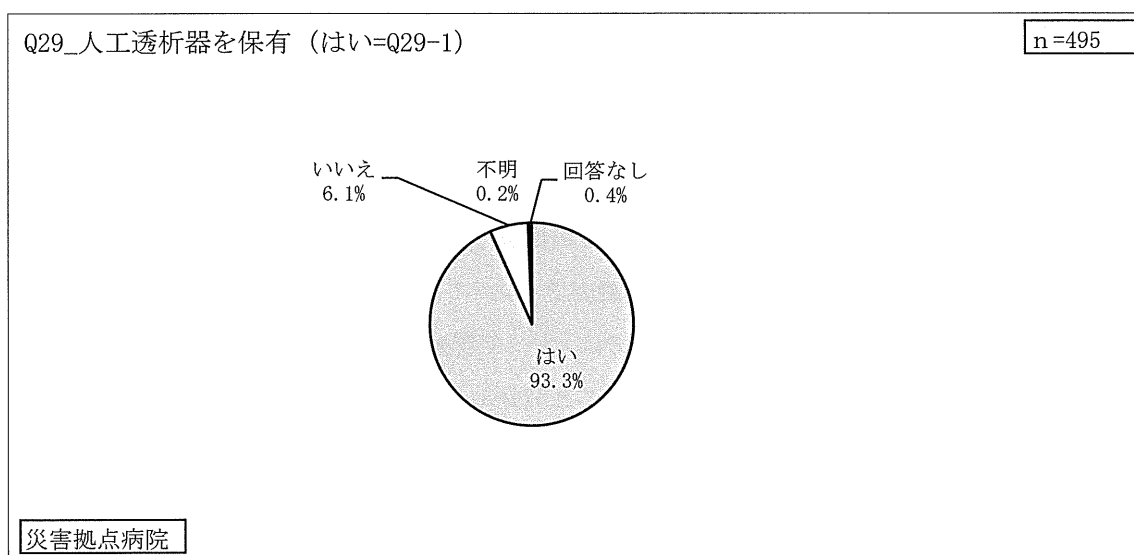


【9】継続医療の提供について

Q29～30は、とくに医療必要度が高い患者に対する継続医療についての設問である。

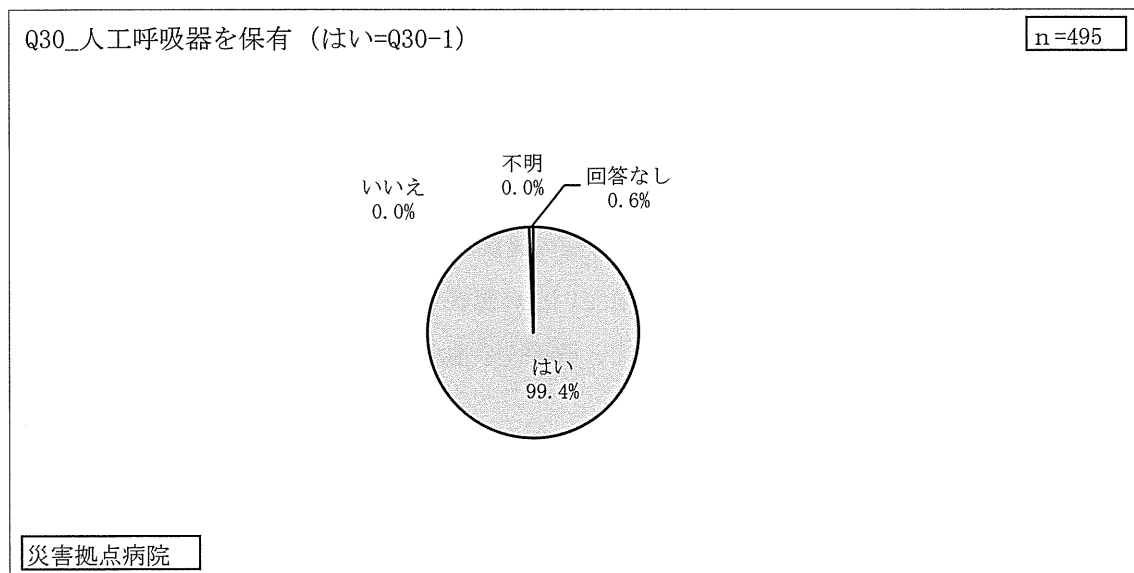
Q29 病院内に人工透析器を保有しているか

災害発生後にも透析医療を行うことができるかを尋ねた設問である。人工透析器を保有していると回答した病院は93.3%であった。なお調査日時点で稼働している人工透析器の数については、回答のあった462病院の平均では22台であった。



Q30 病院内に人工呼吸器を保有しているか

災害拠点病院の99.4%が人工呼吸器を保有している。なお調査日時点で稼働している人工呼吸器の数については、保有していると回答した492病院の平均では26台であった。



IV まとめ

(1) 建物の構造的耐震性について

調査の結果、全体集計で半数の病院が「すべて新耐震」となっている現況が明らかになった。さらに災害拠点病院においては、より一層、建物の耐震化が進んでいることが分かった。

平成 17 年度に実施した同様の調査結果¹と比較する。

全体集計では、平成 17 年度調査で「すべて新耐震」が 36.4%、「一部が新耐震」が 36.3%であったのに対し、今回の調査では「すべて新耐震」が 50.2%、「一部が新耐震」が 33.9%となっており、すべて新耐震基準である病院の増加が顕著にみられた。主な要因としては、建物の老朽化等により建て替えが進んだことが推察される。

災害拠点病院についても、平成 17 年度調査で「すべて新耐震」が 43.2%、「一部が新耐震」が 47.2%であったのに対し、今回の調査では「すべて新耐震」58.6%、「一部が新耐震」37.6%となっており、建物の耐震化が進んでいることが分かった。

(2) 災害医療のための備えについて

災害拠点病院においては、全体集計と比較して、災害医療の提供のための備えが進められている状況が確認された。とくに、災害医療を行う場所の想定(Q7)、簡易ベッドの保有(Q8)、医療従事者の派遣体制(Q9-1)、DMATの保有(Q10)、医薬品の備蓄(Q13)、医療用酸素の備蓄(Q14)、井戸設備(Q17)、ポータブル発電機の所有(Q19)、通信設備に関する設問(Q22~Q26)、ヘリコプター(Q27)、人工透析器・人工呼吸器の保有(Q29~Q30)といった設問において、全体集計と比較して大きな差がみられた。

一方で、広域災害救急医療情報システム(EMIS)への登録や、病院敷地内のヘリポートの設置など、東日本大震災において災害医療の提供に支障を来した要因にかんする事項が、必ずしもすべての災害拠点病院で達成されていない現状も明らかとなった。

災害拠点病院の役割の重要性を考えると、改善の余地があるものと考えられる。

¹ 小林健一．地震災害に対応した医療施設の配置計画に関する研究報告書．平成 17 年度厚生労働科学研究費補助金．平成 18 年 3 月

「病院の災害対策に関する実態調査 2011」

調 査 票

病院の防災対策に関する実態調査 2011

貴施設の概要について、A～Gの各欄にご記入ください。

A. 病 院 名 : _____

B. 病院所在地 : _____

C. ご連絡先電話番号 : _____

D. 回答者のお名前・職名 : お名前 _____ 職名 _____

E. 許可病床数 : 総数 _____ 床
内訳 :

一般	療養	精神	結核	感染症
床	床	床	床	床

F. 開 設 者 :
 (当てはまるものに○) 1. 国 (厚生労働省)
 2. 国 (その他 独立行政法人国立病院機構、国立大学法人を含む)
 3. 都道府県 4. 市町村 5. その他の公的医療機関
 6. 社会保険団体 7. 公益法人 8. 医療法人
 9. 学校法人並びにその他の法人 10. 会社
 11. 個人 12. 医育機関 (大学附属病院) (再掲)

G. 災害医療拠点病院の指定 : 1. 基幹災害拠点病院 2. 地域災害拠点病院 3. 指定なし
 (当てはまるものに○)

以下の設問について、当てはまるものに○、もしくは数値等をご記入ください。

【建物の構造的耐震性について】

Q1 患者が利用する主な建物の中で、新耐震基準（1981年（昭和56年））で建設された建物の有無についてお教えてください

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. すべての建物が新耐震基準である | 2. 一部の建物が新耐震基準である |
| 3. 新耐震基準の建物はない | 4. 不明 |

Q2 (建物の建設年に関わらず) これまでに耐震診断を受けたことがある (1. はい の場合は Q2-1 にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q2-1 耐震診断の結果、耐震補強が必要と診断されたものがある (1. はい の場合は次の Q2-2 にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q2-2 耐震補強が必要と診断されたすべての建物について、耐震補強工事を完了している (2. いいえ の場合は次の Q2-3 にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q2-3 耐震補強が必要と診断された建物に対して補強工事を完了していない (または実施できない) 理由についてお教えてください (複数回答可)

1. 現在工事中である	2. 建て替え計画がある	3. 費用調達が困難
4. 診療業務との両立が困難	5. その他 [_____]	

Q3 患者が利用する主な建物の中で、免震構造の建物の有無についてお教えてください

1. すべての建物が免震構造である	2. 一部の建物が免震構造である
3. 免震構造の建物はない	4. 不明

【防災計画の策定等について】

- Q4 地震等を想定した防災マニュアルを策定している
 (1. はい の場合は Q4-1 にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q4-1 防災マニュアルの定期的な見直しを行っている..... 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q5 地域のハザードマップの予測被害地域内に位置している
 (1. はい の場合は Q5-1～2 にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q5-1 予測被害地域内の場合、災害の種類についてお教えてください (複数回答可)
- | | | | |
|---------|----------------|---------|---------|
| 1. 地震 | 2. 津波 | 3. 河川洪水 | 4. 土砂災害 |
| 5. 火山災害 | 6. その他 [_____] | | |
- Q5-2 予測被害地域内の場合、その災害を想定した防災マニュアルを策定している
- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 予測される全ての災害について策定 | 2. 一部の災害について策定 |
| 3. 策定していない | 4. 不明 |
- Q6 ライフライン (水・電気・ガス等) の停止を想定した防災訓練を行っている
 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q7 災害時に多数の被災者が発生した場合に、災害医療を行う場所 (トリアージ、治療、遺体安置等のための場所) を定めている..... 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q8 災害時に使用可能な簡易ベッド等を保有している..... 1. はい 2. いいえ 3. 不明
 [_____台]
- Q9 他の医療機関との間で災害時の連携・応援体制を策定している
 (1. はい の場合は Q9-1 にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q9-1 連携・応援態勢の種類をお教えてください (複数回答可)
- | | | |
|-------------|----------------|----------|
| 1. 医療従事者の派遣 | 2. 患者搬送 | 3. 医薬品提供 |
| 4. 水・食料提供 | 5. その他 [_____] | |
- Q10 災害派遣医療チーム (DMAT) を持っている..... 1. はい 2. いいえ 3. 不明

【備蓄・必要物資の確保について】

- Q11 飲料水の備蓄計画を策定している
 (1. はい の場合は Q11-1～2 にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q11-1 飲料水は入院患者分のほか、職員の分も備蓄している
 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q11-2 飲料水の備蓄量についてお教えてください
- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| 1. ～半日分 | 2. ～1日分 | 3. ～3日分 | 4. ～5日分 |
| 5. ～1週間分 | 6. ～2週間分 | 7. 2週間分～ | 8. 備蓄量は不明 |
- Q12 食料の備蓄計画を策定している
 (1. はい の場合は Q12-1～2 にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q12-1 食料は入院患者ばかりでなく、職員の分も備蓄している
 1. はい 2. いいえ 3. 不明
- Q12-2 食料の備蓄量についてお教えてください
- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| 1. ～半日分 | 2. ～1日分 | 3. ～3日分 | 4. ～5日分 |
| 5. ～1週間分 | 6. ～2週間分 | 7. 2週間分～ | 8. 備蓄量は不明 |

Q13 非常時に備えた医薬品の備蓄計画を策定している
(1. はい の場合はQ13-1にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q13-1 備蓄している医薬品のリストを作成している 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q13-2 医薬品の備蓄量についてお教えてください
1. ~半日分 2. ~1日分 3. ~3日分 4. ~5日分
5. ~1週間分 6. ~2週間分 7. 2週間分~ 8. 備蓄量は不明

Q14 非常時に備えた医療用酸素の備蓄計画を策定している
(1. はい の場合はQ14-1にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q14-1 医療用酸素の備蓄量についてお教えてください
1. ~半日分 2. ~1日分 3. ~3日分 4. ~5日分
5. ~1週間分 6. ~2週間分 7. 2週間分~ 8. 備蓄量は不明

Q15 災害発生後の必要物資の調達方法について、予め関係業者と調達計画を定めている
(1. はい の場合はQ15-1にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q15-1 調達方法について定めている必要物資についてお教えてください(複数回答可)
1. 医薬品 2. 飲料水 3. 食料 4. 燃料
5. 医療機器(衛生材料含む) 6. 医療用酸素 7. その他 [_____]

【建物の給水設備について】

Q16 建物への給水は受水槽を利用している
(1. はい の場合はQ16-1にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q16-1 受水槽(高置水槽を除く)の容量についてお教えてください
1. ~半日分 2. ~1日分 3. 2日分以上 4. 不明[容量_____ℓ]

Q17 災害時(停電時でも)に使用可能な井戸設備等がある
(1. はい の場合はQ17-1~2にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q17-1 飲用可能な井戸設備等である 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q17-2 井戸設備等は透析用にも使用可能である 1. はい 2. いいえ 3. 不明

【建物の電気設備について】

Q18 非常用電源として自家発電機を設置している
(1. はい の場合はQ18-1~2にもご回答ください) 1. はい 2. いいえ 3. 不明
[契約電力: _____kW 自家発電機の容量: _____kW、通常時の _____%]

Q18-1 自家発電機の備蓄燃料による自家発電機の稼働可能時間をお教えてください
1. ~3時間分 2. ~6時間分 3. ~半日分 4. ~1日分
5. ~3日分 6. ~1週間分 7. 1週間分~ 8. 備蓄量は不明

Q18-2 自家発電の備蓄燃料の種類をお教えてください
1. 重油 2. 灯油 3. 軽油 4. ガソリン 5. その他 [_____]

Q19 持ち運び可能なポータブル発電機を所有している 1. はい 2. いいえ 3. 不明

【燃料の確保について】

Q20 都市ガス・プロパンガス・軽油等、異なる複数種類のエネルギーを利用している
..... 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q21 備蓄燃料の種類をお教えてください(複数回答可)
1. プロパンガス 2. 重油 3. 灯油 4. 軽油
5. ガソリン 6. その他 [_____]

【通信設備について】

Q22 災害時用の通信回線（防災無線、ホットライン等）を設置している
（1. はい の場合は Q22-1～2 にもご回答ください） 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q22-1 衛星電話や衛星携帯を保有している 1. はい 2. いいえ 3. 不明
[_____ 台]

Q22-2 衛星回線はインターネットも使用可能である 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q23 院内の電話交換機は非常電源回路と接続している 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q24 通信機器の充電状態を含めた管理を実施している 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q25 非常時も使用できる院内連絡用のトランシーバーまたは PHS を備えている
..... 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q26 広域災害救急医療情報システム（EMIS）に参加している
（1. はい の場合は Q26-1 にもご回答ください） 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q26-1 緊急時の入力者を決めている 1. はい 2. いいえ 3. 不明

【ヘリコプターについて】

Q27 患者搬送用や物資搬送用のヘリコプターの離発着が可能である
（1. はい の場合は Q27-1 にもご回答ください） 1. はい 2. いいえ 3. 不明

Q27-1 離発着可能な場合のヘリポートの位置についてお教えてください
1. 病院建物上部 2. 病院敷地内の外部空間 3. 病院敷地外 [約 _____ m]

Q28 ドクターヘリを配備している 1. はい 2. いいえ 3. 不明
[_____ 台]

【継続医療の提供について】

Q29 病院内に人工透析器を保有している
（1. はい の場合は Q29-1 にもご回答ください） 1. はい 2. いいえ 3. 不明
[保有台数 _____ 台]

Q29-1 保有している人工透析器のうち調査日時点で稼働しているのは [稼働台数 _____ 台]

Q30 病院内に人工呼吸器を保有している
（1. はい の場合は Q30-1 にもご回答ください） 1. はい 2. いいえ 3. 不明
[保有台数 _____ 台]

Q30-1 保有している人工呼吸器のうち調査日時点で稼働しているのは [稼働台数 _____ 台]

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒にてご返送ください。

